

◆ ロボット制御実習 1班 8～12日 2班 1～5日

この実習では、2人ペアを組み、作業指揮者を立て、安全監視のルールや方法を学び、合図応答しながらロボット教示を行います。



■ Y・S 君
ロボットの教示操作やロボットの危険性、安全装置の大切さについて身をもって知る貴重な実習となりました。

◆ プロジェクトF FSR 説明 10日(水)

東京2020オリンピック・パラリンピックで活躍した自律走行ロボット「FSR(Field Support Robot)」の説明をしていただきました。



最先端の技術を間近で見せてもらうことが出来ました。ありがとうございました。

◆ プロジェクトF 梅原プロジェクトリーダー 講話 18日(木)

講話はプロジェクトFの活動内容だけでなく、自動車業界の動向や、TMEJが目指すもの、現在の取り組みなど『学園生目録』でお話をさせていただきました。



◆ 冬道講習 (富谷自動車学校) 7日(日)

富谷自動車学校で行われた、総務部主催の冬道講習会に参加しました。



年明けから始まる自動車通勤に備えて、冬道の怖さを学び、乗車体験をしてきました。

◆ 健康増進企画！秋のウォーキングラリー 表彰式 18日(木)

経営資源最適化領域内で個人順位1位～3位まで独占！
8月31日～10月29日 (60日間)

各部	グループ名	個人名	トータル歩数	日当たり平均歩数 (60日間)
人材開発部	トヨタ東日本学園 1	Y・T 君	1671235	27854
人材開発部	トヨタ東日本学園 2	Y・S 君	1502201	25037
人材開発部	トヨタ東日本学園 3	T・A 君	1494725	24912



濱口領域長よりトロフィーの授与

◆ 機械構造実習 1班 1～5日 2班 8～12日

機械構造実習では分解組付けに加え「調整作業」が増え、チェーンの張り調整やスピンドル(回転軸)の芯出し作業等を行います。また、減速機を分解して機構を現物で学んだり、分解組付けの作業手順書を作成するなどより現場での作業を意識した内容になっています。



ダイヤルゲージを使用して芯のズレを計測し、シムで調整を行っていきます。

◆ トラブルシューティング 1班 15～19日 2班 22～26日

この実習は、装置の運転準備が入らなくなった、装置が途中で止まったなどの現場でも起り得るトラブルをテスターやパソコンで回路をモニターして不具合を追跡、復旧していく実習です。



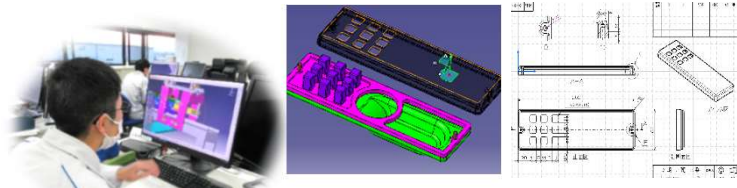
電気図面の見方、テスターを使用した異常個所の特定など、現場を意識した実習内容に苦勞する場面もありました。



■ Y・S 君
初めは不具合を見つけるのに時間が掛かっていましたが、実習後半では時間を短縮することが出来ました。

◆ CATIA実習 1班 22～25日 2班 15～18日

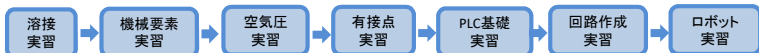
自動車メーカーで主に導入されている3次元CAD (CATIA V5)における、ソリッド、サーフェス、アセンブリ、ドラフティングまでの基本的な全体の流れと基本操作スキルを学びます。



■ M・F 君
テキストの課題、からくり装置のモデリングを通してCATIAの基本操作を学ぶことができました。

◆ ものづくり革新領域 新入社員研修 B班 10月4日～11月17日

新入社員研修のB班7名が7週間にわたり、ものづくり基本技能実習を受講しました。前回のA班と同様のカリキュラムで実習中は1作業1片付け(4S)の基本を身に付ける指導もあり、安全意識を高めていきました。



どの実習もお世話になりました。
配属先でもがんばります！

同期の結束も深まり、教えあうこともありました。